

令和7年度右京医師会在宅医療推進事業研修

【対象】医師／看護師／薬剤師／介護支援専門員／介護職／理学療法士など在宅でケアにあたる医療・介護従事者

訪問看護指示書を連携に活かそう

伝わる！つながる！ 訪問看護師指示書の書き方と活かし方



在宅医療を支える訪問看護。その起点となる「訪問看護指示書」は単なる医療指示ではなく、医師の“考え”や“期待”を伝える大切な連携ツールです。本研修では、医師から伝わる内容をどう読み解き、「何を・どう依頼すれば返ってくるか」報告・連絡・相談のあり方についても実践的に考えます。書き手（医師）、受け手（訪問看護指示書、訪問リハビリ）、つなぎ手（ケアマネ等）それぞれの立場から、効果的な情報共有の方法を学びましょう。

■第1部 講義

訪問看護指示書を 連携に活かそう

講師：角水 正道氏 [角水医院]

※日本医師会生涯教育講座（13：医療と介護および福祉の連携 0.5単位）

受講料
無料



■第2部 パネルディスカッション

多職種間の連携について 言ったもんがち

パネリスト：

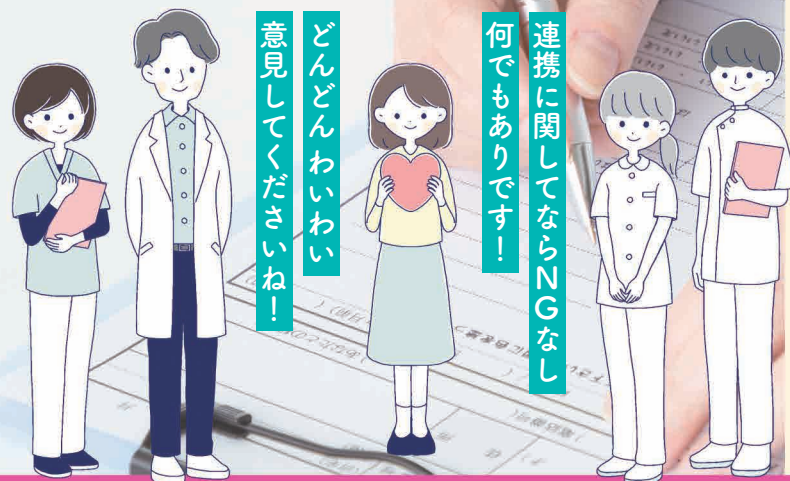
角水 正道氏 [角水医院]

矢間 博善氏 [矢間クリニック]

池田 一博氏 [池田整形外科クリニック]

川添 チエミ氏 [嵯峨野病院居家介護支援事業所]

北仲 裕美氏 [訪問看護・リハビリステーションびーす西院]



日時

令和7年10月25日[土]
14:00～16:00 [受付 13:30～]

会場

右京医師会館 4階会議室

〒615-0902 京都市右京区梅津神田町57番地

ハイブリッド開催

Zoom参加(90名)+会場参加(10名)

申込方法 右記の二次元コードより
お申し込みください。
<https://x.gd/C8aSj>



申込期限 令和7年10月18日[土曜日]

お問合せ 訪問看護ステーション右京医師会
TEL: 075-872-1010 (担当: 藤澤)